

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成19年度第2回）の開催結果について
記者発表資料

関東地方整備局では、平成19年10月16日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

- ・道路事業 再評価-----10件の継続を承認

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) 情報公開 事業評価よりお入り下さい

直接お入りの方は <http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/office2/jigyohyoka/index.htm>

平成19年10月17日

国土交通省関東地方整備局

企 画 部

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、横浜海事記者クラブ、
神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、
千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、
山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、
長野市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL.048-601-3151（代表）
048-600-1329（夜間直通）

地方事業評価管理官 吉田 高樹（内線2118）

企画部 事業調整官 田村 俊彦（内線3116）

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成19年度第2回）
議事概要

1. 日 時 平成19年10月16日（火）15:00～17:00

2. 場 所 ラ・ベル オーラム B2階

3. 出席者

[委員長]

森地 茂 （政策研究大学院大学教授）

[委員]

秋山 哲一 （東洋大学工学部建築学科教授）

磯部 雅彦 （東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）

一色 誠一 （日本経団連 都市・地域政策委員会 企画部会長）

岩崎 政明 （横浜国立大学大学院国際社会科学研究科教授）

岩崎 美紀子 （筑波大学大学院人文社会科学研究科教授）

進士 五十八 （東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授）

西谷 隆亘 （法政大学工学部都市環境デザイン工学科教授）

萩原 清子 （佛教大学社会学部公共政策学科教授）

笠 京子 （明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

副局長 伊藤、副局長 佐藤、総務部長 小林、港湾空港部長 難波、
営繕部長 鬼沢、河川調査官 渡邊、道路企画官 高橋、
用地調整官 山田 他

4 . 議 事

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局 副局長

(2) 審議

1)再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 1 0 事業の概要説明

2)審議 (委員からの主な意見等)

- ・ 事務局より説明された再評価対応方針 (原案) は、承認する。

再評価対象事業

一般国道 4 号	古河小山バイパス	-----	継続
一般国道 4 号	氏家矢板バイパス	-----	継続
一般国道 6 号	新宿拡幅	-----	継続
一般国道 6 号	千代田石岡バイパス	-----	継続
一般国道 1 9 号	松本拡幅	-----	継続
一般国道 1 9 号	塩尻北拡幅	-----	継続
一般国道 2 0 号	大月バイパス	-----	継続
一般国道 2 0 号	坂室バイパス	-----	継続
一般国道 5 1 号	成田拡幅	-----	継続
一般国道 2 4 6 号	厚木秦野道路	-----	継続

(道路事業)

- ・ 事業進捗は、金額ベースであり、分かりにくい。一般的に、進捗率は事業がどこまで出来ているかをどう表現するか検討すべき。
- ・ 評価の資料については、指標やデータを分かりやすく説明してほしい。
- ・ 事業進捗の見込みの視点は、状況ではなく、今後の見込みの視点を示してほしい。
- ・ 再・再々評価の際に、オリジナルの評価も合わせて提示した方が分かりやすい。
- ・ 開通区間(整備済み)の渋滞発生箇所については、その原因を解明し、今後の事業に生かすべきである。